

① 舞台監督挨拶（御伽）／演出

照明変化

御伽 初めまして、Students。本日は集まって頂き、本当にありがとうございます。私は、この SCHOOL の理事

長、御伽草志です。以後、お見知りおきを。さて、全校集会をするにあたり、いくつか、Promise の確認です。よおく聞いてくださいね。まず1つ目。集会中の、飲食喫煙はバッドマナーです。無許可の写真撮影、録画、録音もノットグッドです。3つ目。Noise や Flash の出る機器はそれらの出ない状態にしてください。4つ目。気分が悪くなった Students は近くにいる保健委員たちに声をかけてください。それでは大変お待たせ致しました。

② 演説／演出 9月1日

御伽 Main chapter に入りましょう。皆さん、SCHOOLでの生活には慣れてきたでしょうか。ご存じの通り、こ

の SCHOOL にはスチューデントのような子供はいません。それでも皆さんが何不自由なく生活が送れているのは、生徒会の頑張りがあつてこそ。子供達だけで生活することはとてもディフィカルトだと思います。しかし、そんな困難を乗り越える日々の中に確かな成長があるのです。私は皆さんが秘めている大きな可能性を信じていますよ。ワークハード&プレイハード。そして、この SCHOOL の未来を担う生徒会メンバーになれるよう頑張ってください。

先日からニュージェネレーションによる争戦拳（そうせんきよ）が Start しています。長く続いてきたこの争戦拳も今回でちょうど10回目。そして新たに、この SCHOOL を先導する生徒会が今、決まろうとしています。それでは新生徒会、暫定一位。ロゼット代表、赤城ユリ、挨拶を。

御伽 （下奥）ハケ

ユリ センカ（上面） ナデシコ エリカ（下面） 入り

照明変化

SE

ユリ 全校生徒諸君、私は、ロゼット代表の赤城ユリよ。まずはみんなに問うわ。みんなは考えたことはあるかしら。我々のあるべき姿や、目指すべき場所。そう、我々の理想があるか。私は必ず、みんなを輝く未来へ導いてみせるわ。さあ、続きなさい。これからは、私たちロゼットが率いるわ。この、赤城ユリを頂点に！

③ OP 演出／演出

（演出内セリフ）

キリヤ 30年前世界は変わった。大人による戦争が始まったのだ。

エリカ そこに危機感を感じた人々はとある計画を実行した。

マリ 子供たちを隔離施設に移動させ、この国の未来を守る。

ナデ その施設の名前は「SCHOOL」。

アンズ そこに私たちは王国を作り上げた。

センカ そして、この物語の主人公は苦珂ナズナ。

ユリ とある平凡な少年である。

ナズナ 人はいつか裏切るものだと、そう教えられた。

ユズ けれど、僕たちはそんなものに従わない。

ナズナ お互いを信じてこそ、はじめて理解することができる。

ユズ 約束だ。

ナズナ 約束だ。

ユズ 僕は絶対に、君を裏切らない。

ナズナ 俺は絶対に、お前を裏切らない。

暗転

④ えれのあ、最下層 10月1日

ナズナ キリヤ マリ アンズ 板付き

明転

ナズナ 平和だなあ。

キリヤ そうっすねえ。

マリ ああ。静かだな。

アンズ 眠くなって、きちやった。

ユズ 入り

ナズナ このままこの時間がずっと続けばいいのに。

キリヤ そうっすね。

ナズナ あれ、ユズ。どこ行ってたんだよ。

ユズ …。

ナズナ ユズ？

ユズ なんだこれー！

ナズナ ああもう、うるさいな。なんだよ。

ユズ アンズ！

アンズ なに？

ユズ マリ！

マリ どうした。

ユズ キリヤ！

キリヤ なんすか。

ユズ ナズナ！

ナズナ なんだよ。

ユズ そして僕の名前はユズ！って、争戦拳になんて出てないんだよ！このままだと、僕たちエレノアは無条件でロゼットに負けちゃうよ！

ナズナ えーそんなこと言ってもなー。

キリヤ 争戦拳ってこわいやっすよね？

マリ アンズが傷つくことは避けるべきだ。

アンズ お姉ちゃんが傷つくのは、嫌！

マリ アンズウ！

ユズ そんなこと言ってる場合じゃないでしょ！このままだと、エレノアの初代代表から、先代の代表まで全員に足向けて寝れないよ！

キリヤ 意外と寝心地いいすよ。

ユズ よくないよ！ねえナズナ！君エレノアの代表でしょ！？何とか言ってよ！

ナズナ そこまで言うならユズがやればいいんじゃないか？

ユズ えっ。

ナズナ じゃあ、マリ？

マリ (首を振る)

ナズナ ー、アンズちゃん？

アンズ 無理だよお。

ナズナ キリヤ…はいいや。

キリヤ なんてっすかー！

ユズ な、ナズナがやらなきゃ意味ないだろ?!先代から引き継いでるんだし！

ナズナ と言ってもな、エレノアは先代の時代から連戦連敗。ただただ仲間が傷つくだけじゃねーか。だったら、争戦拳に最初から出ないのが1番だ。

ユズ でも。

ナズナ それにめんどくさいしなー。

ユズ 絶対それが本心だろ！

キリヤ というかまず、エレノアの方針が「いのちを大事に」っすよね？

アンズ とっても素敵な、方針、だよね。

マリ そうだなアンズウ！

ナズナ そう！その通りだ。戦挙をすることになったら、あの極悪非道なロゼットと戦わなきゃいけないんだぞ。怪我人が出たらどうするんだ。アンズだけでは対処できないぞ。な？

アンズ うん。アンズも治癒しすぎると、疲れちゃう！

ユズ 無理矢理理由づけしてるようにしか見えない。

キリヤ じゃあユズぼんはみんなが怪我してもいいんすか？

ユズ それは。

キリヤ よくないっすよね？

ユズ そうだね。

マリ なら決まりだな。エレノアは、平和主義のままだ。

アンズ わーい！

マリ アンズウ！なんでそんな天使なんだ！

ナズナ 納得したか？

ユズ ……したよ。

ナズナ それじゃ、エレノアは平和主義ってことで。それを破るんじゃないぞ。なんたってエレノア生徒会、鉄の誓いがある。それは。

ナズナ 「どんなことがあっても互いを裏切らない」

ユズ 「どんなことがあっても互いを裏切らない」

マリ 「どんなことがあっても互いを裏切らない」

アンズ 「どんなことがあっても互いを裏切らない」

キリヤ 「どんなことがあっても互いを裏切らない」

ナズナ よーし。それじゃ、解散。

アンズ お姉ちゃん、ご飯食べに行こー。

マリ ああいいぞ！お姉ちゃんいくらでも奢ってやる！

アンズ マリ ハケ

キリヤ それにしても、仲直りできたみたいでよかったす！よっ！愛情一筋熟年夫婦っす！

ナズナ やめてくれ。

ユズ 僕だつて嫌だよ！

キリヤ いやー俺は羨ましいんすよ。男と男の友情！そこには深い愛がある！二人の駆け引き恋のシーソーゲ  
って、あれ？ナズっちどこ行くんすか？

ナズナ トイレ。

キリヤ 俺も行くっすー！

ナズナ キリヤ ハケ（エレベーター）

ユズ ああ！ちよつと！…はあ。こんなんだから、ロゼットの人たちに舐められるんだよ。

ユズ ハケ（エレベーター）

⑤ ろぜつと、最上階

#### 照明変化

ナデシコ 1（眷属） 2（眷属） 入り（下奥） （ユズ「はあ…、こんなんだから」から入り）

ナデ 聞け！眷属どもよ！

1 あいあいさー！

2 あいあいさー！

ナデ 本日も泡沫（うたかた）メモワールを開催し、ロゼットの名に恥じぬ、メランコリアになるのである！

1 はい！ありがとうございます！

2 はい！ありがとうございます！

ナデ うむ！やはり私の日頃の教育がいいのか、良い挨拶である！我は嬉しいのである！この勢いで全世界を  
支配下におくのである！（つらつらつら）

1 なあなあ。

2 なんだ？

1 さつきナデシコ様、何て言ったんだ？

2 んー…わっかんねえかな。俺もわかんねーわ。

1 ダメじゃねえか！

2 ま、眷属歴5年の俺でもわからないんだ。お前みたいな小童にはわかるまい。

1 くっそー！悔しいぜ！

ナデ おい眷属ども！

1 はい！

2 はい！

ナデ 何をコソコソと話している！はっ、ま、まさか、私の悪口とか…。

1 ち、違います！

2 ナデシコ様の悪口など一言も言っておりません！

ナデ そ、そうか。ならばよいのである。では話の続きを聞くのである！

1 え、もう飽きた…

2 バカ！お前！

1 あああーしまったー！

エリカ 入り（下面）

（エリカ入り後アンサンブルどちらかツツコミにまわる）

エリカ なーにしてるの？♡

1 エリカ様！

2 エリカ様！

エリカ キャハッと爽やかナンバーワン！皆のマドンナ、最高で最強のエリカちゃんが、あなたの心を射止めた  
いの♡

ナデ エリカではないか！いいところに来たのである！

エリカ なんだ、ナデシコか。

1 エリカ様！あとは任せました！

2 それではナデシコ様、失礼します！

1 失礼します！

アンサンブル1（眷属） 2（眷属） ハケ（下面）

ナデ ま、まつのであるー！ああ…

エリカ ナデシコー。

ナデ まあ、今回は許してあげるのである。さらば眷属。で、エリカ！私の教育がな！

エリカ はあ。そんなことより、これ読んで。

エリカ ナデシコに資料を渡す

ナデ 难道であるか？このアポクリファは。

エリカ 私たちロゼットに配られた資料。読んでいて。

ナデ わかったのである！えっと、我々は…の…ことで…である！

エリカ 漢字もちゃんと読め！

ナデ 読めないのである！

エリカ あーもう！だからバカは嫌いなのよ！

ナデ ば、ばかでないのである！そういうエリカはこれ読めるのであるか！

エリカ 読めるわ！

ナデ 嘘に決まってるのである！

エリカ 嘘じゃないっての！

ナデ 嘘である！私のダークネスアイサイトは嘘を色で見極めることができるのである！

エリカ 何言ってるの、バカじゃん。

ナデ とにかく！エリカは今、我に嘘をついているのである！

エリカ もううつとおしいなあ！嘘じゃないって言うてんだから、早くそれ貸しなさいよ！

ナデ いやーでーあーるー！

ユリ 騒がしいわね。(舞台裏)

ユリ センカ 入り

ユリ 何の騒ぎかしら？

ナデ あっユリちゃんであー！

エリカ センカ様あ♡

ナデ え、エリカ？前に立たれると見えないのである！

エリカ センカ様♡ご機嫌麗しゅう♡

センカ ああ、エリカちゃん。今日も綺麗だね。

エリカ そんな…照れてしまいます♡

ユリ お兄様、お戯れもほどほどに。

センカ ああ。ごめんごめん。可愛い子を見るとつい、ね。

エリカ もう、センカ様ったら♡

センカ エリカちゃん、続きはまた今度、ね。

エリカ はい♡

ナデ いかがわしいのである！さすがに背徳の果実である！

ユリ まったく、みんな浮かれてるわね。もうすぐ争戦挙本番だっというのに。

センカ あんまり気を張りすぎるのもよくないから、これくらいがちょうどいいと思うけどね。ねえ、エリカちゃん。

エリカ はい♡

ユリ あら、お兄様。随分と甘い考えをお持ちね。

センカ そう？普通だと思うけど。

ユリ いいえ、甘いわ。そんな考えで、争戦拳に勝てると思ってるの？

センカ そこまで争戦拳に固執しなくてもいいんじゃないかな？

ユリ へえ、歴代のロゼット代表たちをバカにするつもり？

センカ いや、別に。ただ、僕はそう思うっただけだよ。

ナデ あ、あわわー！ゆ、ユリちゃん！

ユリ 何？ナデシコ。

ナデ この資料について聞きたいことがあるのである！だから、我とインフェルノに行くのである！

ユリ 構わないわ。それではお兄様、エリカ。争戦拳、頑張りましたよね。

ユリ ナデ ハケ（上面）

エリカ せ、センカ様…。

センカ エリカちゃんどうしたの？

エリカ いえ、大丈夫かなって♡

センカ 大丈夫だよ。僕には、エリカちゃんがいるからね。

エリカ もう、センカ様ったら♡

センカ ところでエリカちゃん、あの件なんだけど。

エリカ はい♡順調です♡

センカ いつから実行できそう？

エリカ センカ様が言うてくださればいつでも♡

センカ ありがとう。やっぱり、エリカちゃんが1番だよ。

エリカ センカ様♡

センカ それじゃあ引き続き、よろしく頼むよ。

エリカ はい♡このエリカにお任せください♡

エリカ ハケ（下面）

センカ 絶対に、君の思うようにはさせないよ。

センカ ハケ（エレベーター）

⑥ せつめい（最下層付近）

照明変化

アンサンプル1（エレノア）2（エレノア）入り（上面）（センカ「絶対に君の〜」）

（アンサンプルにツッコミ役を！）

2 なあなあなあ、次の争戦拳どっちにつく？

1 俺はもちろんナズナ様率いるエレノアだよ。

2 やっぱそうだよな！

1 ナズナ様のことは裏切れねえよ。

2 「いのちを大事に」っていうナズナ様の方針に惹かれるもんな。

1 ああ。武力行使ばかりのロゼットとはやっぱり一味違うぜ。

2 けどまあ、争戦拳に出ないってもつたいないよなあ。

1 確かにな。あーあ。ナズナ様が会長だったらいいのになー。

2 つーか、なんで争戦拳なんておこったの？

1 え、お前知らないの？

2 うん。

1 まったく、しようがないな。いいか、争戦拳っていうのはな／＼

アンサンプル3（選挙管理委員）入り（下奥）

3 その点は僕が説明するよ！

1 えっ、だれ！？

2 えっ、だれ！？

3 僕は争戦拳管理委員！円滑な争戦拳のために常に中立を守る優秀な生徒だ！

1 なんだってー？

2 なんだってー？

3 争戦拳のことから、果てはSCHOOLのことまで！なんでもお聞きになってください！

1 うーん。じゃあ、なんで争戦拳っておきたの？

3 それを知るにはまず、このSCHOOLについて知らないとね！

2 SCHOOLは、「センソウ」っていう、よくわからないものから、僕たちを守るためにできたんだろ？

3 その通り！じゃあ、このSCHOOLを作ったのはだれでしょう？セーの！

1 御伽草志様！

2 御伽草志様！

3 正解！

2 ほんっと、御伽様ってすげーよなあ。俺たちも尊敬してるけど、外の世界でも尊敬されてるんだろなあ。  
あ。

3 そうです！御伽様はすごいのです！そして御伽様は、僕たちを「センソウ」から守るだけでなく、未来の世代をつくるための行事をはじめたんだ。それこそが、争戦拳！競争の「争」、騎馬戦の「戦」、挙手の「拳」で、争戦拳さ！

1 ああ、なるほど。争わせることによって、より良いトップを作って今以上の平和を作ろうとしてくれて

いるんだね。

3 そして、3年の任期を満了したら卒業して、外の世界に行くんです！そして、世代交代です！

2 卒業式は泣いちゃうよなあ。御伽様もいいこと言うし。

1 なー。

1 外の世界ってどんな感じなんだろうなあ。

2 物心ついたときからこのSCHOOLにいたもんな。

3 僕も、自分の目で、「センソウ」や、その他のことを見てみたいです。

1 けど、俺たちには無理だろうなあ。

SE (チャイム)

2 あれ？チャイム？

3 全校集会ですね。

1 やべー急がなきゃ！

アンサンブル 1 2 3 ハケ (下面)

⑦ ゆるせへんアタイ！\地下 見直し

照明変化

ナズナ 入り (日記もって) (下奥) (SE (チャイム) から入り)

ナズナ ふう。まあ、今日はこんなもんでいいか。

ユズ 入り (上面)

ユズ うわああ！大変だ大変だ大変だ！ナズナー！

ナズナ ああもう、騒がしいな。なんだよ。

ユズ 公約公約！

ナズナ 公約がなんだよ。

ユズ いいかい？落ち着いて聞いてくれ。

ナズナ もったいぶんなって。なんだよ。

ユズ 「スクールカースト」が公約として発表された！

ナズナ 「スクールカースト」？

ユズ だから僕たち、これからもっと酷い扱いをうけるんだ！

ナズナ どんな？

ユズ えっと、例えば〳〳

キリヤ 入り（下面）

キリヤ ナズっちー！

ナズナ キリヤ？

キリヤ 聞いてくださいよ。酷いんすよ。ロゼットのやつらが、ロゼットのやつらがあ！（泣）

ユズ ロゼットに何をされたんだ？

キリヤ 俺の、ゆずポンお手製パソコンがとられたんすよお！

ナズナ お前が大切にしてたやつか？

キリヤ そうっす！あれがあればなんでもできたのに…。

ユズ 「スクールカースト」だ…。

ナズナ え？

ユズ これが「スクールカースト」だよ！なんて極悪非道な制度なんだ！

ナズナ これが？

ユズ って言ってる場合じゃないんだ！な、ナズナ！はやく、なんか、大切なものしまつて！

エリカ 入り（エレベーター）

エリカ 失礼するよ〜♡

キリヤ ひい！ロゼットつす！おそろしいつす！

ナズナ 久しぶりだな。何しに来たんだ。

エリカ いや、ちよつとね〜♡ん？なにこれ？

エリカ 日記を拾う

エリカ 日記？

ナズナ それ俺のだ。返してくれ。

エリカ ふ〜ん♡これ大切なものなの？

ナズナ ああ。

エリカ じゃあ返さな〜い♡

ナズナ は？

エリカ 文句ないよね？♡

ナズナ あるに決まってるだろ。

ユズ ナズナ。

ナズナ なんだよユズ、間違ってるないだろ。

ユズ そうなんだけど…。

エリカ まさかナズナくん、「スクールカースト」知らないの？♡

ナズナ ああ。

エリカ え〜時代遅れ〜！♡

ナズナ は？

エリカ 仕方ないから簡単に教えてあげる♡君たちエレノアは、この SCHOOL で1番の弱者となったの♡だからもう、何をされようと拒否権はないよ♡

ナズナ なんだよそれ。そんなのが許されるわけ///

エリカ あるわよ♡だって争戦拳は、ロゼットの勝利が確定してるんですもの♡

ナズナ は？だからってやっていいことと、悪いことがあるだろ。

エリカ そんなの知らない♡あんたらの意見なんて関係ないもーん♡

ナズナ お前なあ///

エリカ 悔しかったら争戦拳に出たら？ま、どうせ負けるでしょうけど♡

ナズナ …。

エリカ と、いうわけだから、これはもらっていくね♡ばいばい♡

エリカ ハケ(エレベーター)

ユズ …な、ナズナ、大丈夫？

キリヤ 落ち込まないでほしいっす。

ナズナ …大丈夫だ。

ユズ 本当に？

ナズナ ああ。

ユズ …けど、あれ大事なものじゃ…。

ナズナ まあ、SCHOOL に来てからずっと書いてた日記だったから、大切なものではあるけど。

ユズ …だったら///

ナズナ いいんだ。あれが奪われて死ぬわけじゃないからな。

ユズ …ナズナがいいなら、いいけど。

キリヤ …けど、本当にひどい政策っす！キリヤくんおこっすよ！

ナズナ 新しいパソコン、ユズにつくってもらえ。な？

キリヤ ……そうっすね！ゆずポン、またお願いするっす！

ユズ うん！任せてよ！

マリ アンズ 入り（上面）アンズボロボロに みんな過剰反応

マリ 失礼する！

ユズ マリどうしたの？そんなに血相変えて。

マリ アンズのぬいぐるみが取られたんだ。アンズが子どもの頃から大事にしていたぬいぐるみが！

キリヤ ひどいっすね。

ナズナ 誰にやられた。

マリ ロゼットの奴らだ！

ナズナ また、ロゼットか。

アンズ アンズ、お散歩してただけなのに。

ユズ なんてやつらだ。

キリヤ やることが卑怯っす。

マリ 私がついていながら…クソッ！ロゼットのやつらめ、絶対にゆるさないぞ！

ユズ ってアンズちゃん怪我してるじゃないか！

アンズ うん。取り返そうとしたら、突き飛ばされたの…。

マリ あいつら、「スクールカースト」だかんだか知らないが、よくも私のアンズをこんな目に合わせてくれたな！

ユズ 物を盗ったりするだけじゃなくて、傷つけるなんて…。

キリヤ 本当に卑怯なやつらっす！

アンズ アンズ、だけなら、まだいいけど、他の生徒たちも、怪我させられるのは、いやだよ。

沈黙

ナズナ …キリヤ。

キリヤ な、なんすか？

ナズナ 今、どれくらいセキュリティに干渉できる？

キリヤ えっと、今はもう委員長じゃないっすから、あんまり〳〳

ナズナ できる限りでいい。ロゼットのセキュリティにねじ込めるようにしてくれるか？

キリヤ …了解っす！

ナズナ マリ、エレノアの生徒たちの統制を頼む。

マリ ああ。まかせろ。

ナズナ アンズ、保健委員の現状は？

アンズ みんな、前と変わらないよ！腕は、落ちてない！

ユズ ナズナ…。

ナズナ ユズ、武器の開発を頼めるか？

ユズ …やるんだね。

ナズナ ああ。「スクールカースト」だかんだか知らないが、ふざけるな。生徒を傷つけて何が生徒会だ。何が勝利は確実だ。「いのちを大事に」。それは、全ての生徒の「いのちを大事に」だ。だからこそ、エレノアは、次の最終争戦、必ずロゼットに勝つ。

アンズ け、けど、争戦に参加するってことは…。

ナズナ みんな勘違いするな。俺たちはあいつらみたいな武力行使はしない。なぜなら、エレノアの方針があるからだ。

キリヤ じゃあ、どうするんすか？

ナズナ 争戦拳は、ただ暴力で勝つことが正攻法じゃない。

ユズ そうなの？

ナズナ ああ。ルールを思い出してみろ。勝利条件は相手の代表に降参宣言をさせること。そして、死人を出してはいけない。この2つだ。だから、無理に力で服従させなくてもいい。ここ（頭）を使うんだ。寄れ。寄れ。

こそこそ

ナズナ どうだ？

マリ 確かにそれなら、最小限の被害で勝てるかもしれない。

アンズ アンズも、頑張れるよ！

ユズ だ、だったら、早速僕は準備にとりかかるよ！

ナズナ ああ。頑張れよ。

ユズ ハケ（下奥）

マリ 私もはやく指示をださなければ。失礼する。

ナズナ え？あ、ああ。

マリ ハケ（下面）

アンズ アンズも、物資の確保とかあるから急ぐね！

ナズナ あ、ああ。

アンズ ハケ（上面）

キリヤ （伸び）ふう。

ナズナ なあ。

キリヤ なんすか？

ナズナ 何かみんな焦ってなかったか？

キリヤ え、知らないんすか？

ナズナ 何をだ？

キリヤ 来週つすよ。

ナズナ 何が？

キリヤ 争戦拳つす。

ナズナ え？

キリヤ だから、最終争戦拳、一週間後つす。

ナズナ …え？

キリヤ ナズナ ハケ（上面）

⑧ そうせんきよ演出／演出（rega/VIP） セリフ追加予定

ユリ センカ エリカ 入り

SE

照明変化

ユリ ロゼット諸君、ついに時は来た。いよいよ、あなたたちの輝かしい未来が幕を開けるわ。

この争戦拳にてついに私たちは正式にこの SCHOOL の指導者となる。この私、赤城ユリがあなた達を導いてみせる。

ナデ 入り

ナデ 大変である！大変なのである！

照明変化

エリカ ちよつと何よもう騒がしいわね。

ユリ ナデシコ、訓示中よ。

ナデ えっ、ああっ、ごっつ、ごめんなさいである…。

ユリ 大丈夫だよ。ナデシコちゃん、何があつたんだい？

ナデ　　そ、そうである！一大事なのである！

エリカ　もう、もったいぶってないで早く言いなさいよ！

ナデ　　対抗馬が、出たのである！

ユリ　　まさか…

ナデ　　エレノアである！エレノアが立候補したのである！

ユリ　　なんで、このタイミングで？（舌打ち）

ユリ　　ハケ

ナデ　　ゆ、ユリちゃん！

ナデ　　ハケ

センカ　　どうやら上手くいったみたいだね。

エリカ　　センカ様のお役にたてて、よかったです♡

センカ　　これもエリカちゃんのおかげだよ。後は、予定通りに頼むよ。

エリカ　　はい、失礼しますね♡

エリカ　　ハケ

センカ　　ごめんね…ユリ。僕が、必ず君を救うと誓うよ。

センカ　　ハケ（下奥）

ユズ　　キリヤ　　入り（下面）

ユズ　　もうキリヤ、ちゃんと起きて！

キリヤ　　勘弁してほしいっす〜徹夜なんすよこっちは。

ユズ　　僕も徹夜だよ！

ユズ　　キリヤ　　わちゃわちゃ

マリ アンズ 入り（上面）

マリ アンズ、ハンカチ持ったか？

アンズ うん！

マリ お弁当は？

アンズ うん！

マリ お姉ちゃんの愛情は？

アンズ あ！ユズくん！キリヤくん！

ユズ アンズちゃん！

キリヤ あれ、マリマリどうしたんすか？

マリ いや、なんでもないんだ。なんでも…。

キリヤ 大丈夫すか？

マリ ああ。大丈夫だ。

ユズ あとはナズナだけだね。

ナズナ 入り

ナズナ ごめん。遅れた。

ユズ ナズナ！

マリ ナズナ！

アンズ ナズナくん！

キリヤ ナズっち！

ナズナ みんな、準備はいいな。…さあ、ロゼットの奴らに、俺たちエレノアの最後の意地を、見せつけてやるぞ。

（持ち場）

ACT

(ナズナ挑発)

ナズナ 全校生徒諸君に告ぐ。この争戦拳で俺たちエレノアは、ロゼットを完膚なきまでに叩きのめす。俺たちは何も恐れない。舐めてると痛い目を見るぞ。覚悟してかかってこい、赤城ユリ……よし。

(ロゼットおこ)

ユリ上 えりなで上 センカ奥

ナデ 何であるか！今の放送！

エリカ ロゼットのことなめすぎね♡

センカ けれど、争戦拳は開始したばかりだ。予定通り／＼

ユリ 甘いわお兄様。進軍よ。全軍をもって、地下を制圧しなさい。

センカ ユリ、焦りすぎじゃないか／＼

ユリ 行きなさい！今は私が代表よ！

(ユリ演説)

ユリ ロゼット諸君。最下層ではしゃいでいるエレノア代表苦珂ナズナを黙らせなさい！向こうの戦力なんてたかが知れているわ。奴らに私たちは絶対に止めることはできない！

(おに／＼)

マリ ここで待ってればいいんだな？

キリヤ 完璧っす。そろそろ、あいつら怒って攻めてくるはずっすよ。

マリ そんなに上手くいくのだろうか。

キリヤ 心配ないっすよ。あ、言ってる間にほら。500m先に敵軍発見っす。

ナデ 我が名はダークネスナデシコ！

エリカ たった10人かぁ♡舐めてるのかな？♡

マリ きたか。

キリヤ マリマリ、予定通りのルートで頼むっすよ。

マリ 分かっている。全軍、撤退！

ナデ あっ、おい！待つのであるー！

(ユズセンカ対峙)

センカ やあ。

ユズ …もうこんなところまで。

センカ 君たちの親玉はどこだい？教えてくれないか。

ユズ それは、出来ません。

センカ すまないが、ナズナくんにもどうしても伝えなければならぬことが〳〳

(センカ捕縛)

センカ なっ。

ユズ 申し訳ないですけど、そこではばらく待機しててください。

センカ やってくれたね…。

エリカ え、ちょっと、なにこれ！センカ様！？このクソがあ！！

キリヤ ざまーみろっす！悔しかったら自分で助けてあげることっすね！

(通信切れた！、情報入り乱れ)

エリカ センカ様ー！

ナデ エリカ！エリカ！？聞こえないのである！

マリ どうした！もうバテたのか？

ナデ まだまだ我は走れるのである！

エリカ くっそ、センカ様をどこにやったのよ！

キリヤ 単純っすね。さて、後は上手くやるっすよ。

ナデ 逃げてばかりで卑怯である！何がしたいのである？！

センカ …頼む。ここから出してくれないか。

マリ 何って、戦略通りに進軍中だ。

ユズ それはできません。

キリヤ 今、ロゼットは全員地下に進軍中っす。

センカ 仕方ない。君にも話さなければならぬか。

ナデ 怖がっているだけではないか！

ユズ どういうことですか

マリ 戦力差は十倍。確かに恐ろしいな。

キリヤ 圧倒的に不利な状況で勝利条件を満たす。

センカ 君たちの代表に、ユリを止めてほしいんだ。

ユズ …ナズナに？

(ナズナ ユリ 対峙)

⑨ 降伏しろ、地上

照明変化

ユリ へえ、一人で来るなんて、舐められたものね。

ナズナ 舐めてなんかねーよ。

ユリ ふん。それで？何しにきたの？

ナズナ 単刀直入に言うな。降伏してくれ。

ユリ …ふふ、急に何を言い出すかと思えば、面白いことを言うのね。

ナズナ 俺は別に力でお前をねじ伏せたいわけじゃない。だから、素直に降伏してくれないか。

ユリ あら、私が簡単に諦めるとでも思ってるの。

ナズナ ……思ってるない。お前は頑固な奴だからな。

ユリ よくお分かりで。私はどんな状況であると、絶対に諦めないわ。たとえ、どんな手段を使ってもね。

ナズナ 手段ねえ。たいそうなことだな。

ユリ あなただってそうでしょう。随分と愉快的な作戦を考えたものだわ。

ナズナ そりゃどーも。

ユリ 褒めてないわよ。…やっぱりあんたはバカね。

ナズナ ……お前ほどじゃねーよ。

ユリ ……なんですって？

ナズナ 俺の計画にまんまとはまって、こうしてお前の周りには誰もいない。権力に目が眩んだあまり、冷静に戦況をみることもできないとはな。呆れるわ。

ユリ は？言わせておけば、調子にのってるんじゃないわよ。

ナズナ 事実だろ。もう少し落ち着いたらいいんじゃないか、なあ？

ユリ なに？随分と言ってくれるじゃない。別にあなたに言われる筋合いはないわよ。

ナズナ お、凶星か？

ユリ 何よ、その言い方。

ナズナ 別に。ただ、ロゼット全体を率いる奴にしては、視野が狭すぎる奴だなと思ったただけだ。

ユリ ……うるさい、うるさいわよ！あなたみたいな先代の思いを踏みにじるやつに言われたくないわ！

ナズナ は？

ユリ 私は、先代のロゼット代表のように会長にならなきゃいけない。そのために頑張ってきただけ。それが、ロゼット代表のとしての務めなんだから！

ナズナ そのためだったら、何をしてもいいって言うのかよ。

ユリ ええ。その考えにロゼットのみんなはついてきてくれている。そしてその期待に私は答えるだけ。

ナズナ …ああ、そうか。そうかよ。じゃあ、ロゼット全体がおかしいんだな。

ユリ あんた、私だけじゃなくて、みんなをバカにするつもり？

ナズナ ああそうだよ。お前らみたいな、力でねじ伏せるやり方をするような奴の考えなんて、理解できないし、したくもねーわ。

ユリ なんですすって？

ナズナ 勝利が確実だからって、SCHOOLの生徒たちを傷つけて何が楽しい。そんなんで、「SCHOOL」を背負えると思ってるのか？

ユリ 生徒を傷つける？何をいつてるの？

ナズナ とぼけるな！エレノアの生徒が、俺の仲間がお前たちに傷つけられたんだ！忘れたなんて言わせないからな！

ユリ 私は別に誰かを傷つけようなんてこと思っていないわ

ナズナ じゃあなんで「スクールカースト」なんてやったんだ？あんなの、おかしいだろ。

ユリ 「スクールカースト」？何の話？

ナズナ は？なかった話にするのか？あれだけのことをいっておいて！

センカ ユズ 入り

ユズ ナズナー！

ナズナ え、ユズ？それに

ユリ お兄様！？

センカ ユリ。こんなのもう、終わりにしよう。

ナズナ は？勝手なこと言うんじゃ

ユズ ナズナ落ち着いて！

ユリ ……またその話？お兄様、どうしてあなたはいつまでも私を止めようとするの？邪魔ばかりしないで。

センカ それは。

ユズ センカさん。やっぱり話すべきですよ。

ナズナ どういうことだ？

ユズ ちょっとナズナも聞いてて！

ナズナ えっ？

ユズ センカさん！

センカ ……ユリ。実は隠していたことがあるんだ。

ユリ ……なに？

センカ ユリも知っている通り、僕は君に会長になってほしくない。

ユリ ええ。そうね。あなたは、一切協力してくれない。

センカ さっき言った「スクールカースト」も僕が独自にやったことだよ。

ユリ なに、それ。聞いてないわよ、そんなこと。

ナズナ はあ？よくそんな知らん顔ができるな〓〓

ユズ ああもう！黙ってて！

ナズナ なんでだよ！？

ユズ いいから！

センカ 端的に言うと、エレノアに、ナズナくんには、争戦拳に参加してもらうために、エレノアを傷つける公約をロゼットの名前を使って行った。

ユリ ……なによそれ！なんでそんな勝手なことするの！

センカ ……僕はね、本当に君に会長になってほしくないわけじゃないんだ。

ユリ は？意味、わからないわよ。

センカ 僕は、そもそもSCHOOLっておかしいと思ったんだ。外の世界を、「センソウ」を誰も知らない。誰も教えてくれない。だから、独自に調査を進めた。その結果わかったことがあったんだ。

ユリ なに？

センカ 「卒業」についてだよ。

ユリ …卒業？

センカ このSCHOOLは、生徒会の任期3年が終わると卒業してしまう。だから僕は君に会長になってほしくない。

ユリ なんで？卒業は誇らしいことのはずでしょう？外の世界に出てもいいと認められたんだか

センカ その外の世界に行つてほしくないから、こう言つてるんだ。

ユリ どういうこと？

センカ …外の世界は、君たちが思つていほど、綺麗なものじゃないよ。大人の醜さ、そして「センソウ」でまみれている。絶望そのものだよ。

ナズナ 外の世界が絶望？そんなの嘘に決まつてる。

センカ 嘘じゃない。全て本当だよ。

ユリ ねえ、お兄様。「センソウ」って、何なの？

センカ 「センソウ」は、言わば、人と人との権力の奪い合いだよ。

ナズナ …争戦争みたいなものか？

センカ もっと酷いものだよ。「センソウ」は目的のためなら人を殺すこともいとわない。むしろ人を殺すことで、利益を得ようとするものだ。

ユリ …。

センカ だから、卒業なんてしてほしくない。その、一心だったんだ。

ユリ …。

センカ ごめんね。本当は、こんな話、君にはしたくなかったんだ。黙ったまま、君を会長にしないのが、1番だと思っていた。けれど。

ナズナ なんだ？

センカ 申し訳ない。君のことを、考えていなかった。だから、こうして話に来た。…一緒に、解決する方法を考えてほしい。誰も、不幸にならない結末のために。

ナズナ …。

センカ 頼む。

ユズ ナズナ…。

ナズナ …わかった。SCHOOLのために、協力する。

センカ ありがとう。ユリもそれでいいかい？

ユリ …ええ。

ユズ でも、じゃあ、誰が、会長になるんでしょうか。

沈黙

ナズナ お前らも、SCHOOLが、生徒たちが大切なんだよな。

センカ ああ。もちろんだ。

ナズナ 俺も大切だ。かけがえのない家族だ。みんな、幸せであるべきなんだ。不幸な未来が見えるなんて、そんなこと、あったらいけないんだ。だから、俺が、やるよ。

ユズ え？

ナズナ 俺が、会長をやる。

ユズ な、何言ってるんだよ！そしたらナズナが！

ナズナ 3年ある。3年あれば、どうにかすることができるはずだ。

ユリ …もし、どうにもできなかつたら？

ナズナ 最悪のケースを考えるより、成功のことだけを考えよう。その方がよっぽどいい。

センカ けれど。

ナズナ いいんだって。俺は、エレノアの方針、「いのちを大事に」ってのを裏切らないって生徒会の奴らに約束してる。その約束だけは何があっても果たさなきゃいけない。だから俺は、SCHOOLの全員の「いのちを大事に」するために、俺がSCHOOLを先導する。一旦、俺が受け持つ。

ユズ ナズナ…。

ナズナ だから、俺に協力してくれ。頼む。

ユズ …もちろんだよ。僕は君を支え続けるつもりだ。

センカ 僕も協力しよう。

ナズナ ……ユリ。

ユリ …いいの？それで。

ナズナ 何が？

ユリ 死ぬかも、しれないのよ。

ナズナ そうだね。

ユリ 私、あなたにひどいこと沢山言ったわ。

ナズナ 俺も言った。

ユリ …ごめん、なさい。

ナズナ 俺もごめんな。

ユリ ……あなたに、協力するわ。

ナズナ ありがとう。…さ、しけたつらやめよう。これから協力していく仲間なんだから。

ユズ (上面) ユリ センカ (下面) ハケ

SE (しゅううう) (どん)

照明変化

ナズナ 生徒諸君、聞いてほしい。争戦拳はエレノアの勝利だ。これからは、この苦珂ナズナ率いるエレノアが SCHOOL を導く。俺は、エレノアの方針である「いのちを大事に」これを大切にしていきたい。エレノアもロゼットも、同じ SCHOOL の生徒だ。だから、これからは平等にしよう。もっと自由に生きよう。約束する。俺が「この SCHOOL を守り抜く」と。

ナズナ ハケ（下奥）

⑩ エレノアの時代到来 地下 アンサンプル つっこみ

照明変化

マリ アンズ（下面） 入り（ナズナ「俺が「この SCHOOL を守り抜く」と」から）

マリ 争戦拳からもう一ヶ月がたったな。

アンズ そうだね。今日も平和でよかった。

マリ そうだ、アンズ。怪我した子たちの調子はどうだ？

アンズ よくなってきてるよ！もともと、怪我した子も少なかったからね。

マリ そうか、よかったな。

アンズ これもナズナくんのおかげだね。

マリ ああ。ロゼットの方も、本当は優しい人たちで助かった。

アンズ いい人たちだったね。

マリ ああ。

アンズ いつか、お友達になれたらいいなあ。あつ、お姉ちゃん！

ナデシコ アンサンプル1（眷属） アンサンプル2（眷属）（上面） 入り

ナデ いくぞー！眷属ども！地下探索であるー！

1 あいあいさー！

2 あいあいさー！

ナデ む？

アンズ あっ。

マリ あ。

ナデ え、エレノアの、生徒会である！？

マリ や、やあ。始めまして、だな。

ナデ で、であるな。なあ、眷属ども。

1 は、はい。そうですね！

2 その通りです！

沈黙

アンズ あ、あの！おと、お友達に！なりませんか！？

ナデ へ？

アンズ ああ、どうしよ、どうしよお姉ちゃん、言っちゃったよ。どうしよ。

マリ あ、ああ。そうだな。

アンズ ど、どう、かな？

1 ど、どうするんですか？ナデシコ様。

2 も、もしかしたら畏かもしれないですよ。

ナデ …よ、よろしく、お願い、します。

1 えええ！ナデシコ様！？いいんですか？

2 てかなんか、ドキドキしてきた。

アンズ やったー！お姉ちゃん、お友達になれたよ！

マリ ああ。よかったな。

アンズ 一緒に、遊んで来てもいい？

マリ もちろんだぞ。

アンズ あのみ、一緒に遊びに行こう！

ナデ もちろんである！

アンズ ナデシコ ハケ

1 あ！ナデシコ様！

2 待ってください！

アンサンプル1 2 ハケ

マリ …ううう、よかったな。よかったなアンズ。お姉ちゃんは寂しくないぞ。お姉ちゃんは、お前の幸せのために耐える。耐えるぞー！

ユズ 入り（下奥）

ユズ ナズナ！…ここにもいない。

マリ ユズ？どうした？

ユズ いや、ナズナどこ行ったかなと思って。

マリ ここにはいないが。何かあったのか？

ユズ いや、「卒業通知」が届いたんだ。（檻前で）

マリ ハケ（上面）

⑪ 卒業通知\地上

照明変化

ナズナ ユリ センカ 入り（下面）（ユズ「いや、「卒業通知」がく」から）

ナズナ 何で、卒業通知が！？

センカ 卒業要件は「生徒会の任期満了」だけじゃなかったのか？

ユリ とにかく、中身を確認しましょう。

ユズ …うん。

ユズ 手紙を開ける

ユズ 「氏神エリカと、水無月マリの卒業をここに通知する。」。

ナズナ エリカとマリ？

ユズ ど、どうしよう！このままだと、二人とも卒業しちゃうよ！

ナズナ 落ち着け。

ユズ 落ち着いてられないよ！だって、このままだと、ふたりは外の世界に行っちゃうんだよ！

ユリ 卒業式はいつなの？

ユズ え？えっと…あ、明日！？明日だって、時間がないよ！どうしよう！

ナズナ だから落ち着け、まだ時間はあるんだ。考えよう。

ユズ …うん。

ナズナ ちょっと貸してみろ。

ナズナ 通知を受け取る

ナズナ これって、どこから届いてるんだ？

センカ 恐らく、SCHOOLの管理者だと思っよ。

ナズナ …御伽様ってことか？

ユリ 御伽様が？

ユズ けど、御伽様は僕たちを外の世界から守ってるんでしょ？だったら、こんなことしないはずだよ！

ナズナ それは、確かにそうだな。

センカ だったら聞いてきたらいいんじゃないか？

ユリ 御伽様についてこと？

センカ ああ。もしかしたら、この卒業制度について詳しく知っているかもしれない。それに、御伽様のことだ。この事実を知れば、助けてくれるはずだろう。

ナズナ それもそうだな。俺とユズで///

ユズ 僕とナズナで行ってくるよ！

ナズナ …というわけだ。

センカ ありがとう。

ユリ なら私たちは、卒業要件について、調べておくわ。御伽様が知らない可能性もあるのだから。

ナズナ ああ、そうしてくれ。

ユリ それじゃあ、行くわよ。お兄様。

センカ うん。それじゃあ、二人ともまた後で。

センカ ユリ ハケ(上面)

ナズナ それじゃあユズ、行く///

ユズ よし、ナズナ！向かおう！

ナズナ …そうだな。理事長室に向かうか。

ナズナ ユズ 一階から二階にエリア移動

⑫ おとぎい\理事長室前

照明変化

御伽 入り(下奥)

御伽 ナズナ君、ユズ君、ナイストウシーユー！

二人 お久しぶりです。御伽様。

御伽 ドントウォーリー。そんなにかしこまらなくても大丈夫ですよ。お待たせして申し訳ありませんでした。ここのところ私も少々忙しい身でね。

ナズナ すみません、俺たちのために時間を取って頂いて。

御伽 かわいいスチューデントの頼みであればいつでもウエルカムですよ。それで急を要する件とお伺いしましたが、一体どうされましたか？

ユズ 御伽様！じ、実はですね、あれがあれでこれがこれだ///

ナズナ 落ち着け。御伽様。マリとエリカの「卒業」についてなのですが。

御伽 Oh、その件ですか。実におめでとうございます。本当に素晴らしいことです。彼女たちは成績も優秀、生徒会が管理するタスクもしつかりとこなしてくれましたからね。スペシャルケースではありますが、任期満了前に卒業することになりました。君達のケアが良かったおかげですね。誇りに思ってください。これで、彼女たちも素晴らしい外の世界で活躍してくれることでしょう。もしや、彼女たちへのサプライズの相談ですか？

二人 …。

御伽 二人とも、どうしましたか？

ナズナ 「センソウ」。

御伽 …今なんと？

ナズナ 「センソウ」について、知っています。

御伽 どこでそれを知ったのですか？

ナズナ 俺の仲間が教えてくれました。

御伽 …そうですか。あなたたちは、本当に優秀ですね。

ナズナ お願いがあるんです。ふたりの「卒業」を、取り消していただけませんか。

ユズ 僕からもお願いします！僕たちにはまだ二人の力が必要なんです！

御伽 …Sorry。「卒業」の取り消しはできないんです。卒業についての決定権は私にはありません。

ナズナ え、どうしてですか！？SCHOOLの管理は、御伽様が行っていることではないんですか！？

御伽 厳密に言うと少し違います。私は、君たちの管理を任せられているだけなのです。「卒業」についての決

定権は、私にはできません。

ナズナ そんな…。

ユズ じゃ、じゃあ！誰が「卒業」を決めているんですか！？

御伽 ステイト、つまりは国です。

ユズ 国？

御伽 ええ。SCHOOLの「卒業」に関しては、国が決定をしています。このSCHOOLよりもはるかに巨大で強大な、大人達が管理する国です。

ユズ そんな、じゃあマリとエリカは…。

ナズナ 諦めるなユズ！御伽様、無理を承知でお願いします。国に掛け合って頂けませんか。

御伽 そうしてあげたい気持ちはあります。しかし、国とは私個人がどうにかできるものではないのです。

ナズナ じゃあ何か、俺たちに出来ることはありませんか。仲間のためなら、卒業を取り消すためなら、なんだってする覚悟は出ています。

御伽 残念ながら、あなた達に出来ることはありません。

ナズナ それでも、ただ黙ってこのまま二人を見殺しにすることなんて出来ないんです。マリもエリカも、俺たちの大切な仲間なんです！お願いします！

ユズ 僕も、二人がいなくなるのは嫌なんです！お願いします！

御伽 …わかりました。可愛い生徒達にここまでお願いされて、理事長である私が何もしないわけにはいきません。卒業を取り消すことはできませんが、外の世界に出たあとのサポートくらいなら出来るはずですよ。

ナズナ 本当ですか！？

御伽 ええ、戦争に巻き込まれないよう、私が彼女たちのために安全な居場所をご用意しましょう。

ナズナ 御伽様、ありがとうございます。

ユズ ありがとうございます！やったね、ナズナ！

ナズナ ああ！感謝してもしきれません。

御伽 いえ。お礼を言うのはこちらの方です。思えば、もっと早くからこうしていれば良かったのです。気づかせてくれてありがとうございます。ナズナ君、ユズ君。それでは、私は早速準備に取りかからせて頂きます。二人のことはお任せ下さい。

ユズ そんな！御伽様は僕たちの憧れです！

ナズナ 本当に、感謝してもきれません。

御伽 いいですよ。これが、大人の務め、ですから。それでは私は早速準備に取り掛かせて頂きます。それでは。

御伽 ハケ（下奥）

ユズ ナズナ！よかったね！

ナズナ ああ。これで、御伽様に協力してもらいながら、卒業要件について調べられるな。

ユズ うん！じゃあ、ユリさんとセンカさんに伝えに行こう！

ナズナ ああ。

ナズナ ユズ ハケ（下面）

⑬ あんきり\地下

SE（卒業の鐘の音）

照明変化

アンズ 入り（エレベーター）（SEはじまり から）

アンズ お姉ちゃん、「卒業」しちゃった。ぐすつ、泣いちゃ、だめ！お姉ちゃんに、一人でも頑張るって約束した、から！…だから、お姉ちゃん、アンズのこと、忘れないでほしいなあ。

キリヤ 入り（下面）

キリヤ あっ、アンズちゃん。

アンズ キリヤくん？

キリヤ 聞いてほしいっすよ！アンズちゃんが教えてくれたお店に通いつめたんすけどね、裏メニューを発見したんすよ！「シェフの規定通りサラダ」っす！絶対に同じ食材、同じソース、同じ量、同じ皿なんすよ！

すごくないっすか!?

アンズ …。

キリヤ アンズちゃん?聞ってるっすか?

アンズ あっ、ごめん、キリヤくん。なんだっけ?

キリヤ もう。もう一回だけ言うっすよ。だから、裏メニューを発見したって話っす!すごくないっすか!?

アンズ そう、なんだ。すごいね。

キリヤ …アンズちゃん、なんか元気ないっすね。

アンズ そんなことないよ!アンズはいつも通りだよ。

キリヤ なんかあったんすか?俺でよければ、話聞くんすよ。

アンズ …実は、お姉ちゃんが卒業したのが、やっぱり寂しくて。

キリヤ やっぱそうっすよね。卒業式、無理してるっぽかったっすもん。

アンズ 知ってたの?

キリヤ まあ、付き合い長いっすからね。…やっぱり、寂しいんすね。

アンズ …うん。お姉ちゃんに、会えなくなっちゃたから。

キリヤ …あっ、そうだ。

アンズ どうしたの?

キリヤ だったら、アンズちゃんも卒業したらいいんじゃないっすか?

アンズ え?

キリヤ そしたら、マリマリに会えるっす!

アンズ でも、卒業ってどうやったらいいのかわからないよ…。それにアンズにできるわけ…。

キリヤ 実は、俺、方法知ってるんすよ。

アンズ え？

キリヤ みんなには内緒っすけど、アンズちゃんになら特別に教えてあげてもいいっす。

アンズ 本当に？

キリヤ そうっす！ちよつと、耳貸すっす！

こそこそ

アンズ でもそんなことしたら///

キリヤ でもこれでマリマリに会えるんすよ？会いたいんっすよね？

アンズ …うん。

キリヤ ならやるしかないっす。

アンズ …キリヤくんの言った通りにすれば、お姉ちゃんに、会える。お姉ちゃんと、一緒にいられるんだよね？

キリヤ そうっす！俺も協力するっす。だから、アンズちゃんにも頑張っってほしいっす。

アンズ うん！アンズ、頑張るよ！ありがとう、キリヤくん！

アンズ ハケ

キリヤ どういたしましてっす！

⑭ キリヤつうしん 10月号／演出

照明変化

キリヤ（鼻歌）

キリヤ 鼻歌しながら檻前サスに移動

SE（通信音）

キリヤ キリヤっす。今時間いいっすか？

間（ええ。構いませんよ。それで、どうでしたか？彼女は。）

キリヤ ああ。うまくいったっすよ。あんなバカ、卒業させてもいいのかって思うくらいっす。

間（あの子の医療の腕は確かですからね。戦場で役にたつのですよ。）

キリヤ へー。俺にはよくわからないっすね。

間（あなたもまだまだですね。）

キリヤ それにしても、随分とえぐいやり方するっすよね、あんたも。

間（その言葉、そっくりそのままお返ししますよ。）

キリヤ あはは、ま、それもそうっすね。僕も変わらないっすからね。

間（まだまだ仕事は残っているんですからね）

キリヤ そうっすね。これからも頑張るっす。

間（へまをしないようにね。）

キリヤ 大丈夫っすよ。何心配してんすか。

間（心配などしていませんよ。信頼していますから。）

キリヤ おまかせあれっす。なんたって、キリヤくんっすからね。

SE

キリヤ ふう。これからまた大変だけど、頑張りますかね。…キリヤくん頑張れ！できる、できるっすよ！さて、行きますかね！キリヤくんダッシュ！

キリヤ ハケ（下奥）

⑮ ナデシコはみた！というのを聞いたのである！\地上

照明変化

ナズナ ユズ（上面） ユリ センカ（下面） 入り（キリヤ「キリヤくんダッシュ！」から）

ユリ、というのをナデシコから聞いたの。

ナズナ キリヤが…？

ユズ キリヤじゃないみたいだ。

ユリ ええ。私たちもそれを聞く限り、あまりキリヤのことは知らないけれど、普通ではないことは確かにかかったわ。

センカ 「あんなバカ、卒業させてもいいのかって思うくらいっすよ」。何か知ってるような口ぶりだね。

ユズ け、けど、キリヤが何か知ってるんだったら力になってくれるかもしれない！

ユリ ……そうね。

センカ ねえ。

ナズナ なんだ？

センカ もしキリヤくんが裏切り者だったとしたら、どうする？

ナズナ は？

ユズ う、裏切り者？キリヤが？

センカ ああ。さつき聞いた口ぶり、どうもおかしい。キリヤくんが国の人間で、本当は僕たちの味方じゃないとしたら。

ユズ そんなわけないだろ！だって、キリヤは僕たちと「裏切らない」って約束したんだ！そんな裏切り者なわけない！な、ナズナ？

ナズナ ……ああ。キリヤは、そんな奴じゃない。俺たちの仲間だ。

センカ けど、ナデシコが教えてくれたキリヤくんは、君たちの知ってるキリヤくんでもないんじゃないか？

ユズ そう、だけど、キリヤは僕たちの仲間なんだ！？だから、そんなわけない！

ユリ ……それは本人に聞けばわかる話だわ。

ユズ え？

キリヤ 入り

キリヤ あれ、ユリりんと、センちゃんだけじゃなかったんすか？

ユズ き、キリヤ！？なんでここに///

ユリ 私が呼んだの。真実を教えてもらうために。…存分に聞いてみるといいわ。

ナズナ …キリヤ。

キリヤ なんすか？

ナズナ 「卒業」について何か知らないか？

キリヤ え、「卒業」っすか？

ユズ うん。ナデシコが、キリヤが電話してるところを聞いてたみたいで…そこで、卒業について話してたって。

キリヤ へー、そうなんすか。

ナズナ 訳あって、「卒業」について調べてるんだ。だから、何か知ってることがあったら教えてほしい。

キリヤ …。

ユズ お願い！キリヤ！

キリヤ ごめんっす！何も知らないっすー！「卒業」？俺にはさっぱりわからないっすねー！

ユズ そっか…。

キリヤ 力になれなくて申し訳ないっす！

ナズナ いや、いいんだ。こっちも、時間をとらせてごめんな。

キリヤ 全然いいっすよ！なんたって、仲間っすから！これからも、協力するっすよ！

ユズ キリヤが協力してくれるなら頼もしいよ！

キリヤ そりゃ、キリヤくんっすからね！さ、そうと決まれば出発進行っすー！

センカ …ねえ、キリヤくん。

キリヤ なんすか？

センカ 仲間に嘘をついて楽しいかい？

ユズ ちよつと、センカさん！

ユリ 私もやつぱりおかしいと思うわ。あなた、何か隠してるでしょう。

ユズ ユリさんまで！

ユリ ねえ、ナズナ。あんたも薄々感じてるんじゃないの？

ナズナ …。

ユズ え、ナズナまで、キリヤが怪しいって思ってるの？

ナズナ …キリヤ。お前、本当は「卒業」について知ってるんじゃないのか？

ユズ ちよつとナズナ！

ナズナ キリヤ。

キリヤ …くくつ、あはははは！

ユズ …キリヤ？

キリヤ いやあ、まさか聞かれてるなんてなあ。

ユリ 本性あらわしたわね。

キリヤ んー、だって演技疲れるし、もういいでしょ。

ユズ え、キリヤ？どういうこと？

キリヤ あーもう、バカはうるさいから黙っててよ。

ナズナ …キリヤ。

キリヤ やっほー、ナズナ、そしてその他のみなさん、始めまして。如月キリヤだよ。

ユリ 知っていることを全て話しなさい。

キリヤ えーって言うっても簡単なことだよ？俺はただ、卒業の手助けをしたっただけ。

センカ 手助け？

キリヤ そう！ま、どうせ辿り着けないだろうし、教えてあげる。「卒業」の要件。それはな「大人になること」だ。そっちのおふたりさん、少しはわかってたんじゃない？

センカ …ああ。エリカもマリも、カンニングや、不正ルートでの物資入手をしていた。それが関係しているんじゃないか？

キリヤ あははー正解。実はね、大人になるって、「自分の欲望のために約束さえも破ってしまうこと」なんだよ。だから、あいつらふたりは卒業した。

ナズナ …誰の手助けをしている。

キリヤ アンズちゃんっすよ。

ユズ アンズちゃん！？

ナズナ なんで、なんで！仲間だっただろ！裏切らないって、そう約束した！

キリヤ だって僕は大人だから。そんなの関係ないよねえ。

ナズナ 絶対にアンズは卒業させない。絶対に止めてみせる。

キリヤ へえ。随分な意気込み。けどもう遅いよ。

SE (卒業の鐘の音)

キリヤ ね？

ナズナ お前、まさか！

キリヤ もう少しはやければ、助けられたはずなのにね。

ナズナ くそっ！

ユリ アンズは私たちが見てくるから、あなたはそのバカをどうにかしなさい。

ユリ センカ ハケ (下面)

キリヤ 昨日の敵は今日の友。綺麗だなあ、吐き気がするけど。やっぱり友達は、裏切ってなんぼでしょ。

ナズナ ふざけるな！

ナズナ キリヤにつかみかかる 牢屋に押し込む

⑩ ろうやのキリヤくん／地下

照明変化

キリヤ ひどいなあ、ここから出してよ。

ユズ ひどいのはそつちだよ！こんな、なんでこんなこと。

キリヤ なんてって聞かれると、楽しいからとしか言えないんだよね。

ナズナ は？なんだよそれ。

キリヤ ーとね、必ず誰しも子どもから大人になる。僕は、その瞬間を見るのが好きなんだよ。しかも自分の手で大人にすることができる！これほどに面白いことはないよ！

ナズナ くだらない、そんなことのためにお前は「卒業」というシステムを作り、俺たちを騙して／／

キリヤ ストップ。ちょっと間違ってる。僕は別にシステムを作ったわけじゃない。

ユズ どういうこと？

キリヤ 黒幕がいるんだよ。全ての元凶。

ナズナ 国のことか。

キリヤ ーちよつと違う。厳密には国じゃない。

ナズナ 国じゃ、ない？

キリヤ まあ、国と言えは国だし、そうじゃないと言えはそうじゃない、みたいな感じだよ。

ナズナ はぐらかすな、ちゃんと答えろ。

キリヤ じゃあ、驚きの真実を教えてやるよ。黒幕はな、お前らが大好きな御伽草志様だよ。

ナズナ …は？

ユズ 嘘だ。

キリヤ 嘘じゃないよ。君たちの大好きな御伽様がラスボスってこと。

ユズ そんなわけないよ。

キリヤ そんなわけって、事実なんだから仕方ないだろ。

ユズ そんな冗談笑えないよ！御伽様は僕たちを想っているいろんなことをしてくれたんだぞ！

キリヤ はあ、だからバカには言いたくなかったんだよ。盲目で、狂信的な奴。呆れるよ。

ナズナ …じゃあ、御伽様が、「卒業」させるようにお前に頼んでるんだな？

キリヤ うん。そうだよ。

ナズナ …マリとエリカは。保護してもらって。

キリヤ 嘘に決まってんじゃない！あいつらの行き先は「センソウ」それ以外はないよ！

ナズナ どうして。

キリヤ どうしてもなにも御伽様は君たちを「センソウ」に使うために育てた家畜としか思っていないよ。

ユズ え…。

キリヤ 御伽様からその話を聞いたとき笑いが止まらなかったなあ。本当に信じきってるんだもんなあ！

ナズナ …ずっと、騙していたんだな。お前も、御伽様も。

キリヤ そうだね。

ナズナ 仲間だって言ってたのは。

キリヤ ぜーんぶ嘘っす。

ナズナ …そうか。

ユズ ひどいよ、ひどいよキリヤ。

キリヤ あはは、無様な顔見せないでよ。気分悪い。

ユズ …。

キリヤ それで、お前らはどうするの？全部を知って。

ナズナ …。

キリヤ キリヤくん沢山喋っちゃったけど、君たちが勝つことはないと思うよ。ま、せいぜい楽しませてくれよな。期待してるんだから。

キリヤ ハケ（下奥）

⑰ 作戦会議（地上）

照明変化

ユズ ナズナ…。

ユリ センカ 入り（上面）

ユズ ふたりとも！アンズちゃんは…。

ユリ …ごめんなさい。

ユズ そんな…。

センカ …キリヤくんは？

ナズナ 地下の牢獄にいる。

センカ そうか。

ナズナ …黒幕は、御伽様だった。

ユリ え？

ナズナ 全て御伽様の計画だった。

センカ そんな…。

ユリ 本当に？

ナズナ ああ。…裏切られたんだ。俺たちは。

ユリ …ナズナ。

ナズナ ……なんで、こんな、約束は、大切なはずじゃなかったのか。

ユズ ナズナ。

ナズナ もう、どうすればいいのかわからない。もう、わからない。

ユズ ナズナ、くじけちゃだめだ。

ナズナ ユズ？

ユズ ナズナ、みんなに「SCHOOL」を守るって約束したじゃないか。だから、ここでくじけちゃだめだ。

ナズナ でも、みんなを守れなかった。

ユズ そんなことない！僕たちがいる！？

ナズナ ユズ…。

ユリ そうね。あなた、こんなところでへこむ奴じゃないでしょう。ね？お兄様。

センカ ああ。むしろよかったじゃないか。本当の敵がわかったんだ。

ユズ うん。ナズナ、これはチャンスなんだよ！

ナズナ チャンス…。

ユズ そう。ナズナだったら、僕が知ってるナズナだったら、絶対に「SCHOOL」を守ることができるよ！

ナズナ ……。

ユリ 私たちも協力する。だから安心しなさい。

ナズナ ……そうか。そうだよな。

ユズ ナズナ？

ナズナ ごめん、みんな。こんなところでへこんでる場合じゃなかった。わるい。

ユリ そうよ。まったく、手がかかる奴だわ。

センカ けどまあ、事実が事実だからね。気持ちはわかるよ。

ナズナ ユズ。

ユズ なに？

ナズナ ごめん。迷惑かけた。

ユズ …ううん。全然。ナズナは絶対に大丈夫って信じてたから！

ナズナ ありがとう。

ユリ そうと決まれば早速作戦を考えましょう。

センカ 御伽様は強敵だ。恐らく真っ向勝負では勝てないだろう。

ユズ うーん。奇襲をするってことだよね。

ナズナ …卒業式はどうだ？

ユズ 卒業式？

ナズナ ああ。御伽様は卒業式には絶対に来る。そこを狙うんだ。

センカ けど、誰の卒業式をするんだ？誰かが犠牲になる可能性が〓〓

ナズナ 俺が卒業する。

ユリ え？

ユズ ナズナが！？そんなの反対だよ！だってナズナが卒業しちゃうよ！

ナズナ 安心しろ。フリをするだけだ。

センカ フリ？

ナズナ ああ。卒業式の日、御伽様を倒すんだ。だから、俺は卒業しない。

ユズ そっかー、なら安心だよ。

ユリ どうやって倒すの？

ナズナ …ユズ。

ユズ ん？なに？

ナズナ あれを作れるか？

ユズ ……できるよ。だって、それしか方法ないんだもんね。

ナズナ ああ。

ユズ わかった。

ナズナ それじゃあ、各自頑張ろう。この SCHOOL を守るために。

ユリ センカ（下面） ハケ

ナズナ ユズ 顔を見合わせて頷く

ナズナ ユズ（下奥） ハケ

⑱ ナズナそつぎよー地上 アンサンブルツツコミ

#### 照明変化

アンサンブル1（エレノア） 2（エレノア） 3（エレノア） 入り（ナズナ「各自頑張ろう〜」から5秒くらい待って（頷くあたり）から）

1 おいおいおい聞いたかよ！

2 え？なに？

1 ナズナ様が卒業するんだってよ！

3 ええええええええ！僕、ナズナ様のファンだったのに

2 え、そうなの？

3 ナズナ様写真集から、ナズナ様ドラマCD、果てはナズナ様抱き枕まで！全部集めてたのに…。

1 ガチじゃん。

2 ま、でも寂しくなるな〜。

1 会長って誰が引き継ぐの？

3 ナズナ様以外ありえない！

2 でも冷静に考えるとユズ様かな？

1 いやユリ様だろ。

3 ユリ様、今でこそ優しいが、昔が怖いつて印象があつてだな。

1 うーんまあそうだな。

2 ま、御伽様が選ぶんじゃね？そのへんは。

3 そうだな！御伽様がいるから安心だな！

SE (卒業の鐘の音)

1 あっ、はじまった。

3 ああああ、ナズナ様、行ってしまおうですね。僕は、僕はあああ！

1 はいはい、行くよー。

2 えっさ、ほいさ。

アンサンプル 1 2 3 ハケ (下面)

⑱ 卒業式/式典会場

照明変化

御伽 入り (下奥) (SEあたりから)

御伽 ナズナくんまで卒業とは…。今回のシナリオはイレギュラーが多いですね。

ナズナ 入り

ナズナ …御伽様。

御伽 おや。ナズナくん。もう、アライヴィングですか？卒業式までまだ時間はありますよ。

ナズナ 分かっています。卒業式素前に、御伽様と二人で話がしたかったんです。

御伽 おや、ドキドキすることを言ってくれますね。何ですか？

ナズナ マリとエリカとアンズは元気ですか？

御伽 ええ、ベリーファインですよ。三人とも SCHOOL での経験を生かして、私の下でよく働いてくれています。

ナズナ そうですか。じゃあ、三人は戦争に参加していないんですね。

御伽 オフコース、あなた達とのプロミスですから。大人の私がそれをブレイクしたりはしませんよ。

ナズナ なんで SCHOOL のみんなには戦争のことを教えないんですか？

御伽 戦争は破壊と暴力であふれた人の欲望が起こす厄災です。そんなものを大人の都合に巻き込み、スチューデントに教えて不安にさせるわけにはいきません。子供は大きな可能性を秘めた未来の希望ですから。

ナズナ …俺たちはずっと、この SCHOOL は一人前の大人になるための場所だと思っていました。でも本当は、子供を戦争から守るために作られたんですね。

御伽 イグザクトリー…

ナズナ だったらなんで、俺たちは卒業なんかしなくちゃいけないんですか？ずっとこの SCHOOL のいちやダメなんですか？

御伽 ナズナ君、外の世界に出るのは不安ですか？安心して下さい。あなたの安全もこの私が保障致します。

ナズナ 嘘ですよ、全部。

御伽 何を言っているんですか。大切なスチューデントに嘘をつくわけが…

ナズナ 御伽様、SCHOOL の真実を話して下さい。

御伽 SCHOOL の真実？

ナズナ マリもエリカもアンズも本当は戦争に参加してるんですよ。俺たち子供に戦争のことを教えないのもその方が都合がいいから。この SCHOOL は子供を戦争から守るためじゃなくて、国のために子供達を戦争に送る施設。そして俺の卒業も、俺が SCHOOL にとって邪魔な存在になったから。違いますか？

御伽 何を根拠にそんなことを言っているのですか。

ナズナ キリヤから全て聞きました。この SCHOOL の黒幕は御伽様だって。

御伽 キリヤ君よりも私を疑うんですか？ 悲しいですね。

ナズナ 拳銃を構える

ナズナ それ以上近づくな。

御伽 拳銃、どこからそんなものを手に入れたのですか。まさかキリヤ君が？

ナズナ あなたを殺すためだけに作りました。

御伽 …ふふ、あははははは！ 素晴らしい！ 素晴らしいですよナズナ君。それでこそ私が見込んだ生徒だ。  
…ええ、そうです。全て私のシナリオです。

ナズナ なんで、なんでこんなことをするんですか。

御伽 なぜ？ くだらない質問ですね。それが私の利益になるからですよ。戦争はビジネスなんです。人間は兵器として高く売れるんです。

ナズナ なんだよそれ。俺たちを何だと思ってるんだ！

御伽 大事な大事な商品です。それ以外のなものでもありません。

ナズナ あなたの基準で俺たちをはかるな！

マリは、すごく妹想いで、仕事にも真剣に挑む。誰からも尊敬されるやつだったん。エリカは、口は悪いけど、センカに一筋で、本当に悪いやつじゃなかった！ アンズは、他人想いで、精一杯頑張る優しい女の子だったんだ。

御伽 …それが？ 何だというのですか？

ナズナ 俺たちの仲間は商品じゃない！ そんな奴らが、死んでいいはずない！

御伽 あなた達子供の都合なんて私には関係ないんですよ。

ナズナ ふざ、けるな、ふざけるな！

SE (発砲、外す)

御伽 私を殺したところで、現状は何も変わりません。残るのは人を殺したという罪の意識だけです。

ナズナ これは罪じゃない。これは約束のためだ！ みんなとの約束を果たすためなんだ！

御伽 それは綺麗事です。自分の行いを正当化しようとする、あなたが嫌う大人と同じ

ナズナ うるさい！もうあなたの言いなりにはならない。今の SCHOOL にあなたは必要ない。これからは全て、俺たちが自分で決める。

御伽 そうですか。そういうばもう時間でしたね。

苦珂ナズナくん。あなたは、本日をもってこの SCHOOL を卒業し、輝かしい未来へと旅立つのです。そして、この SCHOOL での生活を生かし、これからの人生を歩んで下さい。

ナズナ …何を言っているんだ。

御伽 卒業式ですよ。あなただね。

ナズナ …俺は SCHOOL を卒業しない。俺が卒業するのは、御伽様、あなたからだ。

御伽 コングラッチュレーション、ナズナ君。目を背けないで下さい。あなたが選ぶようとしている運命から。それでは、天国で見守っていますよ。

SE (銃声)

ユズ 入り

ユズ ナズナ！

ナズナ ユズ…。

ユズ やったんだね、ついに。

ナズナ …ああ。

ユズ ナズナ？

ナズナ ユズ、まだ終わりじゃない。

ユズ …。

ナズナ まだ、終わらない。

暗転